

加盟団体だより

オヴァ・ママの会

オヴァ・ママの会では、昨年秋東山動物園で、また今年のゴールデン・ウィークに名古屋市博物館でオヴァ・ママ チルドレンヴィレッジの子どもたちが描いた絵画を展示しました。東山動物園では、1994年からオヴァ・ママ チルドレンヴィレッジの子どもたちが描いてきた絵画約500点から、アジアゾウの新園舎「ゾージアム」完成にちなんで、象を中心に動物を描いたもの65点を、『自然に生きる動物たち』というテーマで展示しました。

一方、名古屋市博物館で展示しました児童の絵画40点(自由題)は、スリランカの現状を映す鏡であり、同時に、子どもたちの「自画像」でもあります。今回も専門家による児童画心理分析に

よる子どもたちの心奥を探るコメント集を添えました。

現在のオヴァ・ママ チルドレンヴィレッジでは、インド洋巨大津波(2004年末)以前に貧困と内戦の犠牲となって入所した児童は全て退所しています。代わって家庭内暴力、両親の離婚、自殺によって家庭と家族を失った児童の入所が増加する傾向にあり

ります。日本の児童養護施設のあり方に似てくるかもしれませんが、これもスリランカの現実でしょう。

ご紹介した絵画展は、当会設立20周年を記念して始まった絵画集『児童画が映すスリランカ』編集作業の一環でもあります。絵画集は2015年度刊行をめざしております。

(事務局長：赤羽一郎)



名古屋市博物館での児童画展示

オヴァ・ママの会

〒470-0155 愛知県愛知郡東郷町白鳥4-4-5-201-101 赤羽方

TEL& FAX: 0561-39-2608 E-mail: huna64@qq8.so-net.ne.jp